

令和5年度第1回 羽島市高齢者等施策検討委員会 会議録（要旨）

日 時	令和5年7月25日（火）13：30～15：00
場 所	市役所本庁舎4階 第1委員会室
出席者	<p>委員：後藤真澄委員、虫賀常夫委員、田中吉政委員、河合悟委員、小川徹委員、古澤幸江委員、浅井廣志委員、鈴木登司雄委員、杉田昌利委員、田中真委員、伊藤克巳委員、平木謙輔委員、木田宏之委員、野々村千恵子委員、岩越紀明委員、藤木美保子委員、林和子委員、堀順子委員（欠席：村上由紀子委員）</p> <p>事務局：三輪健幸福祉部長、伊藤高齢福祉課長、松下課長補佐、西原介護認定調査係長、川出主任</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 部長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>（1）第8期高齢者計画の令和4年度実績報告について 事務局より令和4年度の実績について説明。</p> <p><b>質疑・応答</b></p> <p>委員：羽島市では要支援1が少ないのはどのような要因があるのか。 事務局：体の状態がある程度悪化してから申請する傾向があるように思われる。</p> <p>（2）第8期高齢者計画の令和5年度事業計画について 事務局より令和5年度事業計画について説明</p> <p><b>質疑・応答</b></p> <p>委員：介護人材の確保については、羽島市ではどのようにしているのか、またはしていくのか。 事務局：今の時点で市独自の施策はない。 委員：介護職員は不足しているため、市の施策を検討していただきたい。 事務局：国の動向を踏まえ、第9期高齢者計画にて検討したい。 委員：配食サービスの見直しはどのようなものなのか。 事務局：利用料金の見直しのことである。 委員：配食の食事内容については、どのように業者等を決めているのか。</p>

事務局：見守りを兼ねているサービスであるので、それが可能な業者と契約している。

(3) 羽島市高齢者等実態調査の結果について  
事務局より高齢者等実態調査について説明

質疑・応答

委員：ヤングケアラーについてどのようなアプローチをしているのか。

事務局：市役所内の関係部署にて「ケアラー会議」という会議を設け、連携して取り組んでいる。

委員：アンケートの設問数が多く、苦痛に感じた。回答する気がなくなるので、次回から考えてもらいたい。

事務局：検討する。

委員：介護予防教室等の男性の参加率が低いと思うが、参加率を上げる方法も検討した方がいいのではないか。

事務局：参加率が上がる方法を検討していく。

委員：アンケートの中で、運転免許の返納についての設問があったが、こちらについて、なぜ返納しないか理由を掘り下げて聞くとよいのでは。バスの運行時間の見直し等、市民にとって暮らしやすい街づくりを進めてほしい。

事務局：関係部署に伝える。

(4) 次期高齢者計画について  
事務局より次期高齢者計画の国の動向及び課題等について説明

質疑・応答

委員：介護サービスや障がいサービスの対応について、包括的な窓口を置いたほうがよいのではないか。

事務局：検討する。

5 閉会